

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	令和2年6月15日
【会社名】	ウインタテスト株式会社
【英訳名】	Wintest Corp.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 姜 輝
【本店の所在の場所】	神奈川県横浜市西区平沼一丁目2番24号
【電話番号】	045-317-7888（代表）
【事務連絡者氏名】	専務取締役 樋口 真康
【最寄りの連絡場所】	神奈川県横浜市西区平沼一丁目2番24号
【電話番号】	045-317-7888（代表）
【事務連絡者氏名】	専務取締役 樋口 真康
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	株式
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 726,902,000円
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

令和2年6月15日付で四半期報告書（第27期第3四半期）を提出したことに伴い、令和2年2月4日付で提出した有価証券届出書並びに令和2年2月5日、令和2年3月13日及び令和2年3月23日に提出した有価証券届出書の訂正届出書の記載事項のうち、「第三部 追完情報」及び「第四部 組込情報」の一部に訂正すべき事項が生じたため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

第三部 追完情報

第四部 組込情報

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_を付しております。

## 第三部【追完情報】

< 訂正前 >

### 1 事業等のリスクについて

「第四部組込情報」の有価証券報告書（第26期、提出日令和元年10月30日）及び四半期報告書（第27期第2四半期、提出日令和2年3月13日）（以下「有価証券報告書等」といいます。）に記載された「事業等のリスク」について、当該有価証券報告書等の提出日以後、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（令和2年3月23日）までの間において変更及び追加すべき事項は生じておりません。なお、当該有価証券報告書等には将来に関する事項が記載されていますが、当該事項については本有価証券届出書の訂正届出書提出日（令和2年3月23日）現在においてもその判断に変更なく、また新たに記載する将来に関する事項もありません。

< 訂正後 >

### 1 事業等のリスクについて

「第四部組込情報」の有価証券報告書（第26期、提出日令和元年10月30日）及び四半期報告書（第27期第3四半期、提出日令和2年6月15日）（以下「有価証券報告書等」といいます。）に記載された「事業等のリスク」について、当該有価証券報告書等の提出日以後、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（令和2年6月15日）までの間において変更及び追加すべき事項は生じておりません。なお、当該有価証券報告書等には将来に関する事項が記載されていますが、当該事項については本有価証券届出書の訂正届出書提出日（令和2年6月15日）現在においてもその判断に変更なく、また新たに記載する将来に関する事項もありません。

## 第四部【組込情報】

&lt; 訂正前 &gt;

次に掲げる書類の写しを組み込んでおります。

有価証券報告書	事業年度 (第26期)	自 至	平成30年8月1日 令和元年7月31日	令和元年10月30日 関東財務局長に提出
四半期報告書	事業年度 (第27期第2四半期)	自 至	令和元年11月1日 令和2年1月31日	令和2年3月13日 関東財務局長に提出

(後略)

&lt; 訂正後 &gt;

次に掲げる書類の写しを組み込んでおります。

有価証券報告書	事業年度 (第26期)	自 至	平成30年8月1日 令和元年7月31日	令和元年10月30日 関東財務局長に提出
四半期報告書	事業年度 (第27期第3四半期)	自 至	令和2年2月1日 令和2年4月30日	令和2年6月15日 関東財務局長に提出

(後略)

# 独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年6月12日

ウインテスト株式会社  
取締役会 御中

## 海南監査法人

指定社員 公認会計士 溝口俊一 印  
業務執行社員指定社員 公認会計士 秋葉陽 印  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているウインテスト株式会社の2019年8月1日から2020年7月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（2020年2月1日から2020年4月30日まで）及び第3四半期連結累計期間（2019年8月1日から2020年4月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、ウインテスト株式会社及び連結子会社の2020年4月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。